



議会だより

# かつらぎ

Gikai 2020.11 (令和2年)

発行/和歌山県かつらぎ町議会  
編集/議会だより編集特別委員会 **87号**



今日も元気で  
いってらっしゃい  
(渋田小学校見守り隊)

## 主な内容

**議会の新体制決まる** 2ページ

**コロナ対策** 4ページ

**一般質問 町民のおもいを届ける60分** 15ページ

**新しい議会モニターの声・団体と議会の意見交換会募集** 24ページ

# 議会の新体制決まる

# 雑賀増己議長、溝北好一副議長 選出

7月第2回会議で、議長・副議長をはじめ、常任委員会や特別委員会、一部事務組合議会など新体制が決まった。



議長 雑賀 増己



副議長 溝北 好一

雑賀議長は去る10月19日に逝去されました。ご冥福をお祈りします。

## 組合議会関係

伊都消防組合議会議員  
雑賀 増己  
松岡 宏行  
伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会議員  
赤阪 岩男

一部事務組合と広域連合は、市町村の合同事務を行う特別地方公共団体であり、議会が構成されている。これらの議会議員は、各市町村議員の中から選出される。

橋本伊都衛生施設組合議会議員  
雑賀 増己  
溝北 好一  
新堀 行雄

伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会議員  
大原 清明

## 議会運営委員会

議会運営について協議し、提出議案の承認および会議日程の調整などを行っている。

委員長	浦中 隆男
副委員長	宮井 健次
委員	溝北 好一
〃	大原 清明
〃	赤阪 岩男
〃	新堀 行雄
〃	松岡 宏行

## 議会だより編集特別委員会

住民とキャッチボールのできる「議会だより」を目指して、編集・発行を行っている。

委員長	東芝 弘明
副委員長	浦中 隆男
委員	溝北 好一
〃	大原 清明
〃	赤阪 岩男
〃	氏岡 誠
〃	福岡久二子

## 広報広聴特別委員会

住民に開かれた議会を推進するため、広報・広聴に取り組む。

委員長	藤本 憲一
副委員長	松岡 宏行
委員	宮井 健次
〃	新堀 行雄
〃	小林 総一
〃	福井 強太

## 厚生文教常任委員会

住民福祉課、健康推進課、教育総務課および生涯学習課を所管している。

委員長	東芝 弘明
副委員長	大原 清明
委員	溝北 好一
〃	赤阪 岩男
〃	新堀 行雄
〃	氏岡 誠
〃	福井 強太

## 総務産業常任委員会

企画公室、会計課、総務課、危機管理課、税務課、産業観光課、建設課、地籍調査室、上下水道課および花園地域振興課を所管している。

委員長	松岡 宏行
副委員長	藤本 憲一
委員	宮井 健次
〃	浦中 隆男
〃	福岡久二子
〃	小林 総一



議会を傍聴して は、いただいた傍聴アンケートを基本的に原文のまま掲載しています。(個人を特定できる表記は除いています)

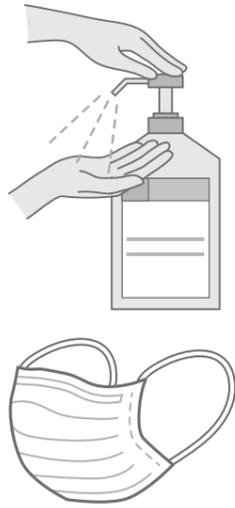
### 議会を傍聴して

今回は特にコロナ対策に関する議案が多く、町民また町内の事業所、事業主さんへの救済処置・対応に尽力されていると実感しました。(40代女性)

# コロナ対策

## クーポン券

### さらに1人に1万円



**9月会議**

**内容** 児童館への空気清浄機、幼稚園および児童福祉施設への感染症対策用品等

ひとり親世帯等臨時特別給付金支給 総額547万円  
低所得のひとり親世帯等234世帯394人に支給。国の事業よりも対象拡大。 総額1672万8000円

地域経済活性化クーポン券発行 全町民にクーポン券1人1万円。 総額1億7320万円

防災用物品購入 総額688万2000円

学生支援緊急給付金給付 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている大学生等への支援。1人20万円。 総額3144万2000円

新型コロナウイルス感染症対策小中学校ICT環境整備 インターネット環境のない家庭へ貸与するモバイルルーターの整備等。 総額3515万円

**問** クーポン券発行の委託先は。産業観光課長 前回は引き続き商工会に委託したい。地域経済発展のため、登録事業所が増加するよう取り組みたい。

### クーポン券でインフルエンザ予防接種も

**問** クーポン券発行の委託先は。産業観光課長 前回は引き続き商工会に委託したい。地域経済発展のため、登録事業所が増加するよう取り組みたい。

**問** 前のクーポン券配布での総括は。産業観光課長 クーポン券の活用は大型店86・5%、小型店13・5%。大型店に偏りがあるので、小型店での利用促進を図るよう周知したい。

**問** このクーポン券でインフルエンザ予防接種にも対応できるようにしては。総務・厚生担当参事 医療費の保険適用外にも活用できるようにしたい。準備を進めている。

**問** 事業者応援補助金・給付金の対象者は想定より少なく、予算が余った。アンケートで想定したものと実績との間に開きがあった理由は。産業観光課長 アンケート時点では220件を想定していたが、実際9月23日時点では40件となっている。町長 事業実施の中、給付金の執行が少ない

### 余った予算をただちに活用

**問** 事業者応援補助金・給付金の対象者は想定より少なく、予算が余った。アンケートで想定したものと実績との間に開きがあった理由は。産業観光課長 アンケート時点では220件を想定していたが、実際9月23日時点では40件となっている。町長 事業実施の中、給付金の執行が少ない



きしおか ふくぞう 岸岡 福三 さん

コロナ禍で生活が苦しくなったので大歓迎でした。でも発行枚数が少なかったという不満の声も聞きました。



しもがいと ゆか 下垣内 弓加 さん

日頃ご愛顧頂いているお客様に、行政の力をお借りして、恩返しすることができ、今回の政策に感謝しています。

### 議会を傍聴して

給付金やクーポン券の配布も他市町に比べると迅速で、他の市町村の友人が羨む一人5,000円+ごみ袋支給と、一町民として大変喜んでおります。(40代女性)

# コロナ対策

## 持続化給付金

### かつらぎ版決定

**7月会議**

**内容** ひとり親世帯臨時特別給付金補助金 低所得のひとり親世帯に対し、1世帯5万円、第2子以降1人3万円。収入減少の世帯へ追加給付も。 総額32万6000円

プレミアム付飲食・宿泊応援 町内の飲食店・宿泊施設に発行。 総額3311万2000円

防災用物品購入 総額268万5000円

就学援助世帯への給食費相当額支援 就学援助を受けている家庭に昼食費用を助成(4月～5月)。 総額136万3000円

乳幼児相談での保健衛生用品・備品、学童保育への補助・学校への備品 総額923万7000円

かつらぎ町事業者応援補助金・給付金 町独自に、30～50%落ち込みの事業者に国と同額を支給(法人200万円、個人100万円)。「県下でもトップクラスの支援をする」とした内容。 総額3億7710万2000円

7月および9月会議でコロナ対策の一般会計補正予算案が提案され、7月会議は賛成多数、9月会議は全員賛成で可決した。4～5ページに主な内容と質疑を掲載した。



### プレミアム付 飲食・宿泊 応援

**問** 新型コロナウイルスで変なのは飲食と宿泊施設だけではない。公平でないのでは。町長 飲食店と宿泊事業者が一番影響を受けている。コロナ対策はこれで終わりではない。今後の状況を見ながら対応する。

**避難所へのコロナ対策**

**問** 防災用物品購入に段ボールベッドなどがある。広い面積が必要になるが。危機管理課長 今後の避難所は11カ所を初期に開設する。2メートル間隔で収容すると620区画になる。平成29年の台風のときに避難した人数は6000人程度だった。職員だけ

**相談総合窓口**

**問** 相談総合窓口とは。健康推進課長 会計年度任用職員を採用する。産業観光課長 週1回専門家に来てもらい対応する。

# 妙寺団地

## 3期工事契約決定



完成イメージ図

### 概要

平成27年から始まった妙寺団地の建替工事は第3期に入り、今年度は3月末までに北棟15戸を建設する。9月会議には工事請負契約案が提出され、全員賛成で可決した。北棟の工事の契約金額は2億9540万5000円。建築工事とは別に電気設備工事、機械設備工事を分離発注した。現在、当初の計画より工期は1年程度遅れている。

**問** 当初計画から遅れているのではないか。

**建設課長** 今年3期の建て替えを行い、来年以降4期の建築建て替えを行う予定。

**問** 地元説明会を早急に行っていただきたい。

また、半年間という期間となる。通学路にかかるので安全対策を万全にお願いしたい。  
**建設課長** 承知している。

**問** 建設工事分離発注の成果と課題は。

**企画公室長** 全体の設計額5000万円以上で、そのうち機械設備、電気設備工事が800万円以上が要件。分離発注で町内業者への受注が増えた。

**問** 町内業者への受注の機会を増やすため、業者選定の要件を見直しては。

**町長** 総合的に勘案したい。



みうら ゆき  
三浦 有希 さん

衛生面の改善で子どもの友達を快く呼べる事を喜んでます。以前より災害に強い建物で安心感があります。



いしがわ あらた  
石坂 新 さん

長年苦慮した浸水問題が解決した事に、安堵している。新設による地域活性化と若者流入を希望します。

# ギガスクール

## 自宅学習にもタブレット

### 概要

GIGAスクール構想を実施するための工事として、町内小中学校の校内通信ネットワーク工事2948万円の契約案と、児童・生徒用のタブレットパソコンを購入する契約案4867万9180円が提出され全員賛成で可決した。梁瀬小学校は携帯電話のネットワークを活用する。それ以外の小中学校は、Wi-Fiの校内LANを設置して、校内どこでも無線でタブレットパソコンがインターネットに接続できるとともに、タブレット同士の通信もできる。

タブレットパソコンは、県内の22市町村が県に購入を委託したもので、本町は1082台を購入する。自宅でのリモート授業の実施等については、Wi-Fi設備がない家庭のために、モバイルルーターを204台購入する。通信事情の悪い山間部等は、携帯電話通信網の活用も検討する。

**問** タブレットを使ってどのような教育が実現するのか。

**教育長** 一人一人の個性に合わせた教育の実現。子どもたちの個性や能力を存分に発揮したり、友だち同士で良さを共有することを目指している。

**問** 県による共同調達でのメリットは。

**教育総務課長** 2700万円の費用削減と2年間保証。

**問** モバイルルーターが月額3500円ならば、例えば低所得のひとり親家庭では負担

が大きい。子どもの貧

### GIGAとは

Global and Innovation Gateway for Allの略。文部科学省はGIGAスクールについて「多様な子供たちを誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びにも寄与するもの」と説明している。



購入する、脱着可能キーボード付き使いやすいタブレット

困対策として取り組んでは。

**教育総務課長** 例えば、就学援助世帯への通信費の支援の必要性について、今後検討も必要であると考える。

多様な子ども達を誰一人取り残すことなく、個々に適した学びや創造性を育む教育につながるものと期待します。

一人1台のタブレットがあると、どんな学習ができるか楽しみです。早くタブレットを活用してみたいです。



まえ すみひこ  
**純彦** 校長



大谷小学校児童会

もりもと こうた 森本 紘太さん   よしだ ひゅうが 吉田 彪牙さん   はりぐち ひろと 播口 大翔さん   さなだ りょうか 眞田 涼花さん

# 繰り上げ償還で 町財政は少し改善



旧開発公社造成用地  
(柏木地内)

令和2年度健全化判断比率・資金不足比率報告  
**実質公債費比率・  
将来負担比率は改善**

## 9月会議

7月会議(7/7)	
補正予算	2件
7月第2回会議(7/29)	
選挙	7件
9月会議(9/1~28)	
人事	3件
補正予算	10件
決算	11件
選挙	1件
条例	4件
事件議決	3件
契約	3件
意見書	2件
諸報告	3件
一般質問	8人

9月会議は、令和2年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告、職員の給与等に関する条例や税条例の一部を改正する条例、令和2年度各会計補正予算および平成31年度各会計決算認定等が上程され、議案は可決、決算認定は決算審査特別委員会に付託し審査することに決定した。

**報告**  
かつらぎ町  
土地開発公  
社解散に伴  
う負債を繰り上げ償  
還したことにより、  
実質公債費比率は  
0・9%改善した。

**問** 経常収支比率が100%を切ったのは、開発公社の解散に伴う第三セクター等改革推進債を繰上償還したことによるものか。

**会計課長** その通りだ。

**問** 本町の実質公債費比率の目標値は。

**会計課長** 令和4年で13%未満なので、平成31年度決算は目標を下回っている。

**問** 実質公債費比率を抑制するためには、当年度の投資的経費を抑制すべきでは。  
**総括担当参事** 起債事業の抑制は一定必要になる。

## 一般会計補正予算 財政調整基金をどう見る

### 概要

9月会議の補正予算は、地方交付税の決定と昨年度の会計からの繰越金などが決定し予算化された。その結果、歳入では、財政調整基金の取り崩しを1億6900万円減額し、歳出では決算剰余金の半分1億4100万円を財政調整基金に積み立てることができた。これによって財政調整基金の残高は、当初予算時の4億4931万9000円から9月末で7億7221万9000円となった。

**問** 財政調整基金に1億6900万円戻し、さらに昨年度の繰り越しに2億8157万5000円を積んで、そのうち半分を財政調整基金に繰り入れたので、今年度は結果として、財政調整基金を取り崩さないような形となったということか。

### 総括担当参事

繰越金はあるくまでも平成31年度の決算なので、今年度予算では1億1210万円を財政調整基金から取り崩して繰り入

財政調整基金(家庭での預金)の推移

基金の状況	増減額	残 額
平成31年度(令和元年度)末	—	6億4266万4千円
令和2年度当初(取り崩し)	△2億4400万円	3億9866万4千円
令和2年度当初(積立)	5065万5千円	4億4931万9千円
令和2年4月~7月(取り崩し)	△3710万円	4億1221万9千円
令和2年9月(決算残額繰入)	1億6900万円	5億8121万9千円
令和2年9月(決算残額積立)	1億4100万円	7億2221万9千円

職員の給与等に関する条例の一部改正

## 職員の職務名を整理

### 概要

既存の職務名を整理するとともに、新たな職務名を追加して、職務を明確にした。令和3年4月1日施行。

### 問

新しく参事制が導入されたが、課長と同じ「6級」と同列になっているがなぜか。

総務課長 課長と参事

は管理職手当で差をつけている。課長4万円、参事5万円、総括担当参事は6万円だ。

等級別基準職務表

職務の級	基準となる職務
6級	1.参事及び会計管理者 2.課長 3.主幹
5級	1.課長補佐 2.副主幹
4級	1.係長 2.主任
3級	主査
2級	副主査
1級	1.主事 2.主事補

条例の一部改正

## 中止のチケット代 寄附金控除できる

### 概要

新型コロナウイルスによって、イベントの中止が相次いだ。国内のイベントで、チケットの払い戻しを辞退した場合、寄附金控除の手続きができるようになった。イベントの対象期間は令和2年2月1日～令和3年1月31日まで。寄附金控除の対象金額の上限は20万円。令和3年1月1日施行。

### 問

町長が指定するイベントはどんなものがあるのか。文科省指定の824イベントと

同様なのか。

税務課長 町独自のもので中止したものはない。国が指定したものを準用する。

### 問

寄附金控除の対象となれば、住民税は減額される。その補填はあるのか。税務課長 今のところ方向性は示されていない。

## 補正予算(7月・9月会議の合計額)

会計名	補正額	補正後の予算総額	
一般会計	6億966万8000円	131億6152万6000円	
特別会計	シビックセンター	△740万0000円	6305万4000円
	国民健康保険事業	4484万8000円	26億1908万6000円
	国民健康保険天野診療所事業	10万8000円	929万0000円
	後期高齢者医療事業	411万9000円	5億8976万1000円
	介護保険事業	1億2863万4000円	29億7055万3000円
	花園地域交流推進施設運営事業	0円	1億1400万0000円
水道事業会計	収益的・資本的収入	△14万0000円	6億980万4000円
	収益的・資本的支出	430万2000円	7億6656万5000円
下水道事業会計	収益的・資本的収入	164万6000円	7億3188万5000円
	収益的・資本的支出	△66万8000円	8億4587万8000円

## 補正予算(7月会議)に対する

## 討論

### 《反対》 福井強太議員

給付金とも呼べる対策で、飲食店と宿泊業のみに限定するのは地域への公平性を欠くものであり、全事業者の痛みに寄り添う支援への組み替えを求めて反対する。

## 賛否が分かれた議案(7月会議)

件名	議員名 結果	新堀	雑賀	宮井	東芝	大原	赤阪	浦中	氏岡	福岡	溝北	小林	藤本	松岡	福井
令和2年度かつらぎ町一般会計補正予算(第5号)	11対2で可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×

(注) 新堀行雄議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対

# 公職選挙法改正

## 町長・町議会議員選挙に公費導入

### 概要

令和2年6月に公職選挙法の一部が改正され、町長・町議会議員選挙に係る選挙運動用の自動車使用料やポスター作成費用等が、町での条例制定により選挙公営の対象となった。

- 選挙運動用自動車の使用の公営
  - ① 一般運送契約(ハイヤー契約)
  - ② その他の契約
    - レンタカー契約
    - 燃料供給の契約
    - 運転手雇用の契約
- 選挙運動用ビラ作成の公営
  - 町長 5000枚
  - 町議会議員 1600枚
- 選挙運動用ポスター作成の公営



選挙運動用自動車も公営対象に

適用期日：令和2年12月12日以降に告示される選挙から適用

今回の改正により、町議会議員選挙において供託金が導入された。

### 【町議会議員選挙】

供託金	法定得票数	供託物没収点
15万円	$\frac{\text{有効投票総数}}{\text{選挙区の議員定数}} \times \frac{1}{4}$ 以上	$\frac{\text{有効投票総数}}{\text{選挙区の議員定数}} \times \frac{1}{10}$

**問** 法律の目的は、条例化すると公営となる。条例化する町村はどれくらいあるか。  
**総務課長** 候補者のなり手不足の解消が目的。県内のほとんどの町村は導入予定。



はただ ひろこ  
畑田 浩子 さん

税金を使う以上節約してほしいが、選挙の負担が減ることで、女性や若い世代が出馬できると期待できる。

供託金導入により立候補の乱立は抑制されるが、公営対象拡大は税金をより多く使用。有権者は関心を持つべき。



ひょうぐ ひろし  
表具 弘 さん

# 全員賛成で 国に意見書を提出

## コロナで減少する地方財源の確保を

9月28日本会議にて、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書案、防災・減災、国土強靱化対策と地域経済復興に向けた社会資本整備の更なる推進を求める意見書案が提出され、全員賛成で可決された。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

以下の5点で国に意見書を提出した。

1. 地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないようにし、償還財源を確保すること。
2. 地方交付税については、財源保障機能と財源調整機能が発揮できるように、総額を確保すること。
3. 令和2年度、地方税収の大幅減少が予想されるので、減収補填措置を講ずること、減収補填債の対象税目についても、地方消費税を含め
4. 対応すること。
5. 対応すること。



## 地方の社会資本整備を推進するため

防災・減災、国土強靱化対策と地域経済復興に向けた社会資本整備の更なる推進を求める意見書

以下の3点で国に意見書を提出した。

1. 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の後に続く新たな措置を講じ、必要な予算を安定的に別枠で確保すること。

2. 今回の3か年緊急対策に含まれていない社会資本の老朽化対策について、計画的かつ着実な取り組みを推進するよう措置を講ずること。

3. 地方の社会資本整備を推進するため、公共事業予算の総額を確保するとともに、地域経済の早期復興を図るため追加的な補正予算を編成すること。その際、臨時交付金による地方の負担軽減策を講ずること。



# 平成31年度 教育委員会 報告に 対する質疑

# 公民館・児童館の 計画的改修を

教育委員会は、平成31年度43事業に対し外部評価委員による評価を行い「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価に関する報告」を議会に提出した。

## 町長と教育委員会の連携

**問** 総合教育会議で、町長と教育行政の方向性の共有に努め、連携を深めているとあるが、**教育次長** 歴史・現在・未来から学ぶ取り組み、見交換をした。

**答** 総合教育会議で、みや、渋田小から始まったコミュニティスクール等教育委員会の取り組み状況について意見交換をした。

## 外部評価委員の構成

**問** 外部評価委員の担当分野は、**教育次長** 4人の委員構成は、青少年育成、学校教育、社会教育、文化財などの知識や経験を持つ者である。

**答** や子育て支援などで点検評価した。



**問** 子どもの貧困対策についてどのように議論し、点検評価したか。  
**教育次長** さまざまな意見があり、就学援助

## 公民館・児童館の 改修について



建て替え、移設が望まれる  
三谷公民館



築100年以上になる大谷児童館

**問** 公民館・児童館などの改修について、総合教育会議で町長とも話をしているかどうか。  
**教育次長** 町全体を考

**問** 年次計画を立て改修していかないのか。  
**生涯学習課長** 今年度中に策定したい。

## 文化財施設を

**問** 「文化財の保護・活用の拠点となる施設の整備」という評価委員からの指摘にどう応えるか。  
**生涯学習課長** 町が管理し活用されていない施設で最適なものをと検討している。

## 児童公園の 運営は

**問** 評価委員は「地元による公園の管理は、少子高齢化により困難になっている」との意見である。廃止も含めた必要性の検討をいつ頃までに行い、継続・廃止・遊具の取り換え等を決めるか。  
**生涯学習課長** 現在アンケート調査を実施しており、結果を見て具体的に取組んでいく。

平成31年度  
監査委員  
報告に  
対する質疑

# 単年度収支が 改善する

平成31年度一般会計と6事業特別会計、水道事業会計および下水道事業会計決算は、監査委員の意見書を付けて議会に提出された。9月会議では監査委員の報告に対して質疑が行われた。その後、決算審査特別委員会に付託された。

## 町民からの寄附基準

**問** 普通財産として、中飯降用地1392・49㎡寄附されているが、この寄附に対する基準はない。

**監査委員** 現在基準はあるのか。

**答** あるが、この時点ではない。

## 財政について

**問** この一年間の財政調整基金の取り崩し額は積立額の2倍を超えている。この傾向は、今後も続くのか。

**監査委員** 近年、毎年予算編成のとき、各基金を取り崩しながら行っている状況。今後継続と思われる。

**問** 入れると、平成30年度と比較すれば平成31年度決算はかなり改善しているのではないか。

**監査委員** 改善しているように思われる。

**問** 実質収支だけでなく単年度収支、実質単年度収支まで視野に

**問** 財政が厳しくなった原因は投資的経費の増加が公債費を押し上げたこと、民間委託によって物件費を押し上げたことが原因ではないか。

**監査委員** 一概にそれが正しいかと言われるとよく分からない。他にも要因があって現状のような会計になっている。

## 天野診療所運営

**問** 「診療内容充実等の努力を否定するものではない」とあるが、どういう意味か。

**監査委員** 一日当たり受診者は3・3人、一昨年までは廃止の方向で検討するよう意見書を出したが、高齢化も進み、また交付税算入もあり安易に廃止すべきでないと考えた。地域の方の意見を聞き協議をしてほしい。

特別会計

## 決算審査特別委員会

委員長	大原 清明
副委員長	浦中 隆男
委員	溝北 好一
〃	宮井 健次
〃	氏岡 誠
〃	福岡久三子

## 下水道事業会計繰出金

公営企業

**問** 下水道料金は、終末処理場の処理経費と維持管理費の一部を負担するものとして出発した。事業見直しに下水道料金の値上げが含まれているのか。

**監査委員** 下水道料金で収支のバランスをとるのは無理。ただし基準外繰入は減らすことが重要だと思っている。事業見直しの中には下水道料金の値上げという考え方は入っていない。



さらなる活用がのぞまれる伊都浄化センター

総務産業常任委員会

7月22日委員会開催。花園地域振興施設および道の駅の現場視察とコミュニケーションバスの再編を調査した。9月3日委員会開催。笠田中農地造成の調査、意見書の審議などを行った。

各施設の視察

花園地域のはなぞの温泉「花園の里」、北寺オートキャンプ場など9施設を視察。施設は町直営、指定管理、民間等への貸付による



花園BASEを視察(旧恐竜館)

て運営され、観光など地域振興に努めていた。道の駅「万葉の里」「くしがきの里」「かつらぎ西」を視察し、「万葉の里」では運営者から状況の説明を受けた。

コミュニケーション

バスの再編

来年度に向け地域公共交通は、現在の天野コース、新城・花園コースを継続し、四郷・笠田西部・河南西・河南東・妙寺ルートをデマンド型に再編する予定。デマンド型は路線や時刻を固定のうえ予約のみ運行する。

笠田中農地造成の進捗状況を調査し、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を審議した。

厚生文教常任委員会

9月4日委員会開催

今後2年間の調査研究方針

委員会メンバーの構成替えが行われたので、これから2年間どのようなテーマで委員会活動を行うのか話し合った。委員会の守備範囲は広い。追求したいテーマである福祉や医療、介護、教育などの中で、紀北分院との連携を取り上げることになり、まずは、紀北分院に出している補助金を中心に本町の取り組みや認識から調査を始めることになった。



紀北分院との連携事業「健康講座」

定例会と呼ばれてきた通常の議会は3月と6月、9月、12月。これらの月の委員会では、所管事務調査や請願、陳情を取り扱い、委員会独自のテーマはそれ以外の月で行う。この2年間は政策提言までできなくてもいいので、実態調査と議論を積み重ねること、活動の中で得たものを議員各人の一般質問などに生かすことを確認した。生き生きと活動したい。



一般質問

# 町民のおもいを届ける60分

一般質問は、議員が事前に提出した通告書に基づいて、町政に関する提案や質問を行うもので、持ち時間は一人60分。なお、記事は、質問者の責任において作成されたものである。



中阪町長



ページ	質問事項	質問議員
16	なぜしない 信号機の設置合理化計画の公表	宮井 健次
17	3つ目のこども園が必要なのは誰でも分かる	東芝 弘明
18	民間企業の見本となるよう公共施設敷地内禁煙を	松岡 宏行
19	口径別水道料金体系への移行を	藤本 憲一
20	自主防災組織を活性化し防災力を高めることが重要	小林 総一
21	町内会所有防災倉庫さらなる活用を	溝北 好一
22	森林環境譲与税の配分見直しは	浦中 隆男
23	管理職への女性の登用は	福岡久二子



# なぜしない 信号機の設置合理化計画の公表

## 町長 県に強く求めていく



宮井 健次 議員

**問** 平成31年3月14日「信号機の設置の合理化計画のさらなる推進について」（警察庁 交通局長名）指示文書が出ている。その内容は。

**総務課長** 平成31年度から令和5年度の5年間で必要性の低下した信号機の撤去、または移設を集中的に行う。「重点点検信号機」と呼ばれる、設置し続ける合理性が低くなった信号機を3割程度選定して分類に応じて撤去することだ。

**問** 分類に応じてと。  
**総務課長** ①現状で撤去が妥当。②現状では

維持に資する必要があるものの、情勢の変化に応じ令和5年度末までに撤去の可否判断を検討する（通学路上の信号機が該当する）。  
③それ以外の信号となっている。

**問** ①のケースは、本町にあるのか。  
**総務課長** 現状、信号



国道24号中飯降地内

機の撤去は妥当であると考えられる信号機はないと聞いている。

**問** 最近、中飯降地点の点滅信号がなくなっているが。  
**総務課長** 現状ではないと答えたのは、すでに中飯降地点の信号機がなくなっているののでそう答えた。

**問** いつ、どういう手段でこの事実を知ったのか。具体的に町当局に文書等で案内がきたのか。

**建設課長** 正式な文書は一切ない。かつらぎ署から電話連絡で立ち会った。

**問** 総務課長は、この事実を知っていたのか。

**総務課長** この信号機の撤去にあたり、事前相談はない。

**問** そもそも3月14日の通達文書は、いつ知ったのか。

**建設課長** 議員の質問によって初めて知った。  
**総務課長** 議員から示されるまで把握していなかった。

**問** かつらぎ町内に信号機はいくつあるのか。

**総務課長** 48機と聞いている。

**問** きちんと地図で示せるか。

**総務課長** かつらぎ署に聞いたが、閲覧は不可と拒否された。

**問** 少なくとも令和元年12月末までに撤去計画は作成されているはずだ。公表しないのはもつてのほか。警察のこのようなり方に抗議すべきではないか。

**町長** 少なくとも地元住民に対する説明をする前に、市町村への協議が必要だ。この件に関しては、今後県に対して強く求めていく。

**その他** コロナ禍と消費税減税について。避難所となる小・中学校体育館に空調設備の設置について質問した。

# 3つ目のこども園が必要なのは誰でも分かる

## 町長 小規模園も視野に入れ 対応を前向きに考える



東芝弘明 議員

**問** 保育士の配置基準と面積基準は、1948年12月、終戦の3年後に決められた。当時の報告書には「持たざる日本の最低基準」と書いてあった。現状は過密ではないか。

**教育長** 三谷こども園の1歳、3歳、4歳、5歳児は定員を超えている。72年前から随分状況も変わっているが、決められた点からいえば国基準が基準になる。

**問** 国基準で子どもを受け入れたら過密になる。「持たざる日本の最低基準」が、72年間改正されていないところに最大の問題がある。「3人のゼロ歳児

を保育士1人で見るのは無理」だと言っている。なぜ無理なのか。

**教育総務課長** ゼロ歳児は手がかかるからである。

**問** ゼロ歳児の子どもが睡眠時に無呼吸で亡くなった事例がある。それ以後、5分おきに呼吸状態を保育士が記録するようになった。三谷こども園の職員数は59人、正規の保育士は35人、早朝と延長保育のための保育士、保育室にフリーで入っている保育士もいる。多くの保育士を雇用するため賃金が抑えられている。国基準どおりで保育はできない。こういう状況下でのコロナ対策はどうか。

**教育総務課長** 多くの知恵と意思統一で対応している。

**問** 2つの園の日常を見れば、3つ目のこども園が必要なのは

誰でも分かる。大規模な園になじめない子、発達の緩やかな子どもがいる。小規模園が必要だという声に応えるべきだ。

**教育長** もう一つの園も視野に入れて研究すべきだと思っている。

**町長** 国基準の面積による考え方は、今の現実には合っていない。定数をオーバーしている点は、改善しなければならぬ。小規模園も視野に入れどう改善していくか。対応を前向きに考えなければならぬ。

**問** 職員には、必要に応じてPCR検査を。

**町長** コロナの疑いがある人に検査をするのが県の方針。10月以降、動きが出てくる。状況を注視しながら判断すべき。



(写真はイメージです)

3つ目の  
こども園をつくって

## 町は医師会と連携し PCR検査を

**問** インフルエンザの流行期に備え、医師会と協議をし、新型コロナウイルス対策を講じる必要がある。

**町長** 県の医師会は、伊都医師会に対しPCR検査を実施する医療機関を募っている。10月をめどにPCR検査が身近な医療機関で受けられるようになる見

通じた。橋本伊都医師会と話をしていく。協議をしながら進めたい。

**問** 町の相談総合窓口で風評被害や差別的な事柄について相談に乗り、解決する努力を行うべき。

**町長** どのような対応が可能なのか検討する必要がある。

# 民間企業の見本となるよう公共施設敷地内禁煙を

## 町長 たばこを吸う権利がある 特定屋外喫煙場所を確保する



松岡 宏行 議員

**問** 改正健康増進法による対応は。  
**総務課長** 行政庁舎を含む学校、病院、児童福祉施設等が敷地内禁煙。本町は例外措置の特定屋外喫煙場所を設けている。

**問** 日本医師会は、たばこによる害の損失は病気、介護、火災などで年間2兆500億円と推計し、新たな健康被害を提起している。喫煙することを一次喫煙、煙を吸うことを二次喫煙、三次喫煙とは。  
**健康推進課長** 喫煙者の服や髪についたガスの有害物質を吸うこと。

**問** 庁舎の喫煙場所を中庭のプレハブ横から変更した理由は。  
**総務・厚生担当参事** 住民、職員が通行するので受動喫煙防止の観点から南別館の南に変更した。

**問** 紀の川市は庁舎新築に伴い、地方公共団体が民間の模範となるべく、率先して敷地内禁煙に取り組んだ。本町も取り組んでは。  
**町長** 法律で喫煙が禁じられていない以上、たばこを吸う権利がある。特定屋外喫煙場所を確保することで、喫煙者と禁煙者を認め合い、共生すべき。



**問** 三次喫煙対策は。  
**町長** 対策は必要であるが、今後の課題。

**問** 喫煙者と吸わない人との労働時間が大きいのでは。  
**総務・厚生担当参事** 職員の勤務時間中の喫煙はコーヒーを飲むなどと同様に心身のリフレッシュを図るために必要。

**町長** 喫煙はストレッチャやコーヒーを飲むなどリフレッシュする同等の行為。

**問** 例えば、1本喫煙するのに5分で一日5回とすれば年間で10日を超え、時間のロスとなる。何年もすると大変な日数。健康増進法の今後の流れを考えると、公共施設の敷地内完全禁煙は時間の問題。町民の健康増進、民間企業の見本となるよう公共施設の敷地内禁煙に取り組んでは。  
**町長** すべての方々に基本的な人権があるよう喫煙を否定する法律がない以上、お互いが

**問** 喫煙云々を言っているのではない。喫煙は本人の自覚。三次喫煙などで町民に健康被害を及ぼすのであれば、公共施設の敷地内は禁煙すべき。町長と平行線なので改めて議論したい。

認め合いながら、受動喫煙とならないよう取り組むことが一番公平で平等な取り組みである。

**その他** 魅力ある観光地域づくりは、本町への年間140万人の観光客に対して、世界遺産などの資源を活用して観光客の満足度をあげ、単価の高い観光客を目指すには、案内看板、多言語対応、二次交通、宿泊施設、駐車場などの条件整備が必要。観光資源とぶどう・桃・串柿などの果樹、初桜酒造などと連携させる稼ぐ戦略を提案した。



# 口径別水道料金体系への移行を

## 町長 状況を見ながら判断し考えていく



藤本 憲一 議員

### 超過料金 営業兼用家庭料金 の見直し

**問** 新型コロナウイルス感染

予防による手洗い、うがい等で平均3m増加している、町民から聞くが実際のところは、

**上下水道課長** 実際私

たちも気になり調査した。1カ月の平均で一番多かった月で0.7mで1mにも満たないという結果であった。

**問** 新型コロナウイルスの影

響による生活困窮者、営業難事業者への水道使用量80%軽減を実施した結果は。

**上下水道課長** 申請受

付は12月28日までである。

9月現在69件の申請があった。

**問** 思っていたより

使用水量もまた、減免申請も少ないのは、使用水量の80%の軽減であるが基本料金内の人は、減免されないためだ。

提案は、新型コロナウイルス

支援として、15mまでの人は超過料金を194円から135円にしてはどうか。さらに、

経営難の営業兼用家庭は、主に家庭用に水を使っているのが現状だ。同じ水を使っているのに

に料金が違う不公平感を持ち続けている。家庭用料金にできないか。

**企画室長**

新型コロナウイルス感染対策の支援に係る考え方は、感染拡大の影響による生活困窮または、経営難の個人や事業者を支援するという考え方を基本的に検討を行った。

### 口径別料金体系 へ移行

**問** 家庭用平均月使

用量は17m、営業用は62m。口径別では、13mmが19m、20mmが57m、25mmが75m、40mmが302mだ。町は、用途別料金体系であるが13mmの営業用は不公平だ。

同じ口径の水を使うのに使えば水道管にかかる費用が変わるのをおかしい。そこで、水道管にかかる

負担の公平性と似ている。現状は、用途別でやっている

ので家庭用は当然営業用よりも安い負担となっている。口径

別に移行すれば、同じ

口径の営業所と同じになる、それもまた負担の公平性に少し問題が生じる。これに関しては、長い期間の中で状況をしながら判断し考えていくことになる。

▼上水道・簡易水道・飲料水供給施設 料金表（1カ月分）抜粋 [消費税10%込]

年度	用途	基本水量	メーター口径	基本料金 (メーター使用料含む)	超過料金 (1m当たり)	備考
2	家庭用A	10m	13mm	1,460円	194円	一般家庭および他の用途に該当しないとき
			20mm	1,570円		
	家庭用B	5m	13mm	790円	242円	適用日から6カ月間家庭用Aに変更できません。8m以上になると、家庭用Aより高額になります。
			20mm	890円		
	営業用	10m	13mm	2,060円	242円	飲食店、理髪店など水の営利目的業種
			20mm	2,160円		
	事業所用	20m	13mm	5,940円	242円	学校、事業所、官公署
			20mm	6,050円		
	公共用	5m	13mm	1,280円	242円	集会所、墓地など
			20mm	1,390円		

**まとめ** 大半が生活水である営業所を救う手立ての一つとしての

口径別料金体系の検討を。

# 自主防災組織を活性化し 防災力を高めることが重要

## 町長 計画と現状に開き 早急な改善必要



小林 総一 議員

**問** 災害はやってくるかもではなく、必ずやってくる。そのため防災減災対策は最大限の準備をしておくとの考えは。

**町長** できる準備を確実にやっていくことが必要。備えるのは当然である。

**問** 自主防災組織の位置づけ、目的、結成時期、組織数は。

**危機管理課長** 災害対策基本法で市町村の責務として、組織の充実を図り、育成することとなっている。自分たちの地域は自分たちで守ることが基本的な目的であり、平成16年から平成21年にかけて結

成された。現在68組織で町内全域にある。

**問** 私の居住地域にも自主防災組織はあるが、毎年区の役員・班員が変わり、名簿だけ出してあげばよいといった感じで組織は形だけになっていた。他の組織も同様か。積極的に活動している組織は何組織か。

**危機管理課長** 他地区も同様と考える。2、3地区程度である。

**問** 自主防災組織を立ち上げ防災機材補助をして終わりではだめだ。組織を活用・活性化し、いかに防災力を高めるかが重要だ。

**町長** 地域防災計画の内容と現状に大きな開きがあり、早急に改善が必要だ。

**問** 住民の高齢化により組織に入れない人などが多くなっている。区役員がそのまま組織

の役員になる。毎年変わるリーダーでは組織の活性化が望めない。中心的な担い手となる地域防災リーダーの育成が必要。リーダー養成講座は実施してきたのか。

**危機管理課長** 実施実績はない。今後各地区や組織から候補者を推薦してもらい、養成講座を実施したい。

**問** 自主防災組織は本当に大切な組織である。行政がきつちりと指導し機能すれば、自助・共助は任せられる。公助は他方面に力を発揮できる。行政が担う避難所運営も任せられ役場の力をパワーアップできる。

**町長** もっともである。住民が自分ごととして捉えてもらう取り組みが必要。組織化された

ボランティアは行政を補完する役割を果たすことから、組織が機能するよう働きかけていく必要がある。組織が活発に活動できるように道筋をつけていくのが行政の役割だ。

**問** 協働のまちづくりの地区担当職員が、自主防災組織の活性化に向けて関わっていくことは、住民自治意識の高揚を図る意味でまちづくりの一環である

と考えるが。

**企画公室長** 協働のまちづくりの一環であると考える。

**問** 自主防災組織に関わることで職員の防災意識が高まり、住民と職員のコミュニケーションも深くなりより効果があるのでは。

**町長** 組織の活性化に道筋をつけるため、職員が協力するのは当然で、そうなるよう努力する。

平常時の主な活動の一例

- 災害に備えるための活動
  - 防災資機材の整備
  - 備蓄品の管理
- 被害を軽減するための活動
  - 地域の危険箇所の把握
  - 地域の避難路、避難場所の把握
  - 防災マップの作成
- 災害時の活動の習得
  - 消火訓練
  - 避難訓練
  - 給食給水訓練
- 普及・啓発活動
  - 広報紙の発行
  - パケットリレーでの消火訓練
  - 防災講演会の開催
  - 火気を使用する器具の点検・整備の呼びかけ

災害時の主な活動の一例

- 情報収集・伝達活動
  - 被害情報・救援情報の収集と伝達
  - 防災機関との連絡
- 初期消火活動
  - 消火器などによる消火活動
- 避難誘導活動
  - 住民を避難所へ誘導
  - 住民の安否確認
- 救出救護活動
  - 負傷者の救出救護
  - 医療機関への連絡
  - 介助が必要な人への手助け
- 給食給水活動
  - 食料、飲料水の調達と炊き出し
  - 救援物資の受領、分配

自主防災組織の主な活動例 出所:日本防災・危機管理促進協会ハンドブックより

# 町内会所有防災倉庫さらなる活用を

## 町長 家庭・防災倉庫・避難所の 備蓄資材役割分散を



溝北好一 議員

**問** 町内25自治区で町掌握40力所防災倉庫があるが実態の把握は、**危機管理課長** 地区別は把握しているが詳細は把握していない。

**問** 未配置地区がないか把握が必要では。**危機管理課長** 各自治区自主防災の協力を得て調査を行う。

**問** 防災倉庫の活用実態と内部備品の把握は。**危機管理課長** 町からの補助以外は未把握。活用実態も同じだ。

**問** 隣市では全地区に防災倉庫を設置し災害発生時・避難時、誰

でも必要時、使用できるようにした。命を守るために最低限必要な物資・道具類を備えた。本町も必要かと。**危機管理課長** 避難所運営は、今後自主防災等で運営を願う。防災備品も検討が必要だ。**総務・厚生担当参事** 隣市防災倉庫は市が所有、本町は町内会が所有、内部備品も各地に必要なものを設置。

**問** 初期災害発生時町内会集会所が最初の避難所ではないか。**危機管理課長** 一時避難場所として最適。

**問** 危険事態が近づくと区内で連絡、防災倉庫を活用しスコップつるはし等で危険発生兆候場所へ、土木対策作業へ出勤が現状と考えるが。**総務・厚生担当参事**

地元の方々が防災倉庫内部備品の把握そして活用訓練が必要かと。

町も備品の把握が必要。

**問** 防災倉庫は有効な町の財産である。長年の蓄積。防災に必要な機材。うまく活用すれば危険災害を緩和できる。道具資材の活用は、日々の訓練で安全確保の上対応が必要かと。**建設・産業担当参事**

災害時どこまで対応可能かは、自治区防災組織の日頃からの訓練が必要。訓練は消防団と協議を行い進める。



大藪自主防災組織所有・集会所隣接の防災倉庫

**問** 行政の仕事は災害まであらゆる事を想定し訓練、準備。町民に対し指導育成が仕事では。

**町長** 災害時どのような対応ができるかは準備に尽きる。準備が地域において他人ごとでなく自分たちのことと認識が大切、それをお手伝いすることが行政。

**問** ある町では、防災倉庫・集会所・避難所兼公民館に必要最低備品の一覧を区分けし

て活用管理している。本町も必要では。**総務・厚生担当参事** 防災倉庫と避難所が連動する。有効な手段である。

**問** 備蓄資材の役割分担が必要では。

**町長** 家庭が準備できるもの、防災倉庫で準備できるもの、避難所で準備するもの。想定を行い分散が必要かと。

**問** 町長が考えるのが町の防災とは。

**町長** 住民の生命と財産を守るの行政の役割。住民と一体となつてことに当たれるような仕組みが必要。全職員一丸となって町民と一緒に考えていく。



# 森林環境譲与税の配分見直しは

## 町長 しっかり見据えた上進める



浦中隆男 議員

**問** 本町の森林面積は9908ha、森林の実態をどう認識しているか。

**産業観光課長** 人工林が77・4%と多く、未手入れのまま長く放置されている。比較的急峻な地形が多く、伐採をしても不採算となるような現状である。

**問** 本町の森林整備に、大きな役割を果たしている森林組合の現状をどう認識しているか。

**町長** 担い手が不足するなど、決して明るい見通しがあるとは思っていない。

**問** 森林組合への支援は。

**町長** 山林の管理は森林組合に委託をすることになる。しっかりと話し合いを進める必要がある。

**問** 森林管理意向調査の状況は。

**産業観光課長** 平成31年度に滝、東谷、短野地区の一部で実施した。約7割の人が「町に経営や管理を委ねることを検討したい」との回答であった。

**問** 意向調査を実施すれば、多くの森林所有者から経営や管理の委託の要望が出てくると思うか。

**町長** 自分で管理することが不可能な所有者が多いと認識している。

**問** 平成31年3月森林環境税、森林環境譲与税が創設された。この税は民間が管理しても採算が取れない森林

や、担い手がいない森林を市町村が管理する財源としている。人口に対する配分を30%としていることで、森林が少ない都市部に多く配分されていることをどう思っているか。

**町長** 当然疑問に感じるところは多い。制度そのものがこうなっている以上、人口割の多いところで本町の森林を使ってもらえる取り組みを進めなければならぬ。

**問** 山林を多く抱えている地域に譲与税を多く配分するよう、国や県に働きかける意思があるか。

**町長** 本町も森林が多いので、当然ながらしっかりと見据えた上で進めていきたい。

## 避難所でのコロナ禍対策は

**問** 避難所でのコロナウイルス対策は。

**危機管理課長** 受付時に検温や問診、手指消毒の徹底をする。避難者個々のスペースを従前より拡大し、間仕切り等の設置を予定している。間仕切りは以前から町が保有していた約2000セットと、県からの支給2100セットを現在備蓄している。

**問** コロナ指定避難所は。

**危機管理課長** 発熱者専用避難所は、保健センターの指定で開設予定である。

**問** 本町の避難所ですら十分に対応できるのか。

**町長** 地域と町との連携をすることで、避難所運営についても十分な体制に近づいていくと考えている。



避難所で間仕切りを配置（危機管理課）

# 管理職への女性の登用は

## 町長 必要だと強く思っている



福岡久二子 議員

**問** 課長補佐級はこの計画には載っていないが、かつらぎ町の実態は女性割合47・1%と、非常に高い。一方、課長級は0%。今後の

**答** まず、町役場で働く職員について。「特定事業主行動計画」策定が義務づけられているが、その中の数値について説明を。  
**総務課長** 平成31年度で、男性職員の配偶者出産休暇の取得率は100%、育児休業は0%だが、育児休業は50%で、意識の変化は起りつつある。係長級の女性割合は平成29年度以降30%超えと、目標を達成している。

2019年版男女格差報告の主な順位

1位	アイスランド
2	ノルウェー
3	フィンランド
10	ドイツ G7首位
16	フィリピン アジア首位
53	米 国
106	中 国
108	韓 国
120	アラブ首長国連邦(UAE)
121	日 本 G7最下位
153	イエメン 全体最下位

世界経済フォーラムによる  
(日本は過去最低を更新した)

計画に課長級も目標として載せることは考えていないか。  
**総務・厚生担当参事** 女性の課長を登用して、政策の意思決定過程に女性の視点を反映したいと常々考えている。しかし、課長にという打診は積極的に行っているものの、女性職員から断られるケースが多く、実現していない。議会へ出席して答弁することへの抵抗感も語られる。  
**町長** なぜそうなるのかということも考えなければと思っている。長

期的な展望に立って、女性職員も課長になっていくのだ、という思いを持てるような環境づくりが必要。女性の管理職登用は必要と強く思っており、そのように取り組んでいく。  
**問** 次に、町の「男女共同参画基本計画」にある目標について実績と評価を。  
**生涯学習課長** 女性登用の比率は、法律等に基づく委員会6・8%、審議会23・8%で、増加傾向だが目標の38%には届いていない。

**問** 教育分野では、学校での春から男女混合名簿になったと聞いたが。  
**教育総務課長** 男女平等の視点に立った学校内の慣例の見直しの一つとして、男女別の児童生徒名簿がある。今年度から町内すべての小中学校で混合名簿を使用している。  
**問** 学校教育では、男女共同について、どういう考え方を大事にしたいか。  
**教育長** 男女共同参画社会の実現には、子ども頃の教育と学習はたいへん大事で、発達段階に応じて、男女平等やお互いの理解と協力の重要性、家庭生活の大切さ等について学んでいる。

## 子どもの頃の学びが大切

**問** 町の基本計画は1年半後の改訂を予定しているが、近年とりわけ重要な課題であるLGBTQについては。  
**生涯学習課長** 男女共同参画もLGBTQも基本的な人権尊重の精神ということであり、性的少数者への理解が進むように計画に位置づけていく考えだ。



# 新しい議会モニターの声



町民の声を議会運営に反映するため、令和2年度議会モニターを募集した。公募4人（その後辞退1人）、団体推薦10人の計13人。主な活動内容は、議会の本会議や委員会を傍聴しレポートなどを提出する。

## 【本会議】

私の経験では、会議資料作成のご苦労は察するあまりあります。企業と違って定型文が目立ちますが、誤字の無さとボリュームには驚きと感心しています。できるだけ傍聴をとの思いますが、今後は「関心のある」内容を傍聴させていただきます。委員会も一度傍聴したく思っています。

9時開始なら5分前着席を。時間にルーズだと感じた。細かい件数等の数値にこだわり過ぎる。重箱の隅をついても、出てくるものは大したものではない。説明不足と議員側が感じるなら、後日補足資料を出せば良い。時間を有意義に使うべき。



各課で出された施策についての根拠や、そのデータの提示があまりなかったので、わかりにくい部分もありました。課長さんも把握できていない所もあるのかなと思ってしまいました。



## 【委員会】

### ○厚生文教常任委員会

今回の委員会に関しては担当者側は準備・説明不足と思われる。本会議・委員会で配布資料があるのであれば、事前に配布を要望する。本会議・委員会の議事録は後日配布を要望する。

こんな提案はどうでしょう。当面例えばあすの有権者である高校生の「社会勉強として町公報DVD制作」。100万円～200万円で基本全戸配布。書ききれないのでここまでします。

### ○議会運営委員会

視察の話があり、委員会で討議されていました。他の市町村への視察も大事だと思いますが、同様にかつらぎ町を視察して頂けるような町政や議会にする必要があります。もっと議会に興味を持っていただく施策を考えて頂きたい。

かつらぎ町は人口の減少と高齢化が進んでいます。個人情報が集約されたカード1枚の重み、取り扱いに関して紛失した時の危険性について、もっと討論すべきだと思います。通信技術の活用、社会のデジタル化による落とし穴などの対処について不安が残る納得できない点も少しありました。

新型コロナウイルス感染症対策と震災・防災でありましたが、質問した全ての事項に対して実施されているとは思ってませんが、最終的な結果まで経過と把握しているのか？議会日よりにも質問に対する経過とか結果を掲載してもらいたい。



熱心にメモを取って一生懸命質疑している議員さんは日頃から町民の事を考え、さまざまな勉強をされているんだなと感心しました。一方、何もせずに居眠りしていた方がいるのには驚きました。町民の代表ですから支援者の方々にも恥ずかしくない態度で臨んでほしいです。

町職員（各部署課長）の居眠りを疑われる様子が時々見られた。緊張感がない。緩すぎるのではないかと感じた。（居眠りを疑う点）集中が出来ない状況であるのであれば、退席するのも一つではないか？



議員質問に対する町側の回答内容が明確でない事が多く、理解する事が出来なかった。出来れば具体的な数値・データ等は表計算ソフト等を利用し、議場内に大型スクリーンもしくはプロジェクター等を配置し、「目で見える」様にすれば分かり易いと思う。



本日の議事運営と進行は、総じてメリハリがありました。ただ、所々に準備不足から思える質疑があり傍聴するものには残念な情景を目にしてしまったように思われます。今日の質問審議は、概ねまとまっております。今日の質問審議は、概ねまとまっております。今日の質問審議は、概ねまとまっております。

## 広報広聴特別委員会

9月2日、25日委員会開催。引継事項の確認と、今後の活動方針を審議した。

## 議会映像配信（引継）

令和2年6月補正を新型コロナウイルス対策優先のため断念した。令和3年度実施に向け試験映像を行い、令和3年6月議会からのスタートに向け、業務委託仕様書の再検討を行うことを確認した。

## 商工会との懇談会（引継）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期した懇談会を11月以降に再開することを確認した。

## 住民懇談会の開催

町民と直接対話することで、議会活動への理解を深めることを目的とした住民懇談会の開催を委員会の最優先課題として取り組むことで一致した。本年度は準備期間として、小グループとの意見交換会を募集することとした。指定の場所への出張も行い、町民目線で意見交換を行う。

## 議会モニター

例年モニター退任時期に懇談会を開催していた。今後は、就任、退任時期の2回開催することとした。

## 団体と議会の意見交換会募集

議会では、町民の声を直接聞くため各種団体と懇談してきました。今回さらに小グループと懇談できるように募集していますので、応募してください。

○対象 町内のグループ（3人以上）

○内容 提出していただいたテーマに基づき意見交換

○開催場所 応募団体が希望される場所

○応募方法 議会事務局に問い合わせください。

○主な必要事項 団体、代表者、応募理由、議会に対する意見など

問い合わせ

かつらぎ町議会事務局

☎0736-22-0604



女性会議との懇談会（分散会）



紹介

# がんばる人



## これからの「かつらぎ町」を担うのは君だ!

次世代シリーズ「がんばる人」は、スポーツや文化活動などでがんばっている子どもたちを紹介します。学校の中だけでなく、民間や地域団体、個人でがんばっているのもOKです。

- ①頑張っていること
- ②始めたきっかけ
- ③将来の夢
- ④かつらぎ町の好きなところ



- ①おうちのぶどう園の仕事の手伝いを一生懸命がんばっています。
- ②自分が収穫したぶどうで、皆さんに笑顔になってほしいからです。
- ③ケーキ屋さんになって、おうちのぶどうがのったケーキをお店に並べたいです。
- ④フルーツがいっぱいできて、神社など景色のいい所がたくさんあるところです。



渋田小学校3年  
い お あおい  
井尾 葵さん

妙寺小学校6年  
わか い み き  
若井美希さん



- ①バスケットとピアノの練習をがんばっています。
- ②弟が見学に行って、私もやってみて楽しかったからです。
- ③いろいろな事にチャレンジして楽しい仕事をしたいです。
- ④自然いっぱいの中でたくさん遊べるところです。



- ①文武両道。サッカーも勉強も頑張り努力すること。
- ②保育園で友達とサッカーをした時に興味をもったから。
- ③失敗を恐れず、何事にも挑戦し続ける人。
- ④静かで緑が多く、自然が豊かで地域の人達が親切な所。

笠田中学校3年  
ふかもとこうた  
深本皓太さん

